製品安全データシート

改訂日：2008年3月20日

1. 製品及び会社情報

製品名	鉛,粒状
会社名	米山薬品工業株式会社
住所	大阪市中央区道修町２丁目３番１１号
担当部門	品質管理課
電話番号	(06)6393-4001
FAX番号	(06)6396-7714
緊急連絡先	米山薬品工業（株）三国工場　電話番号（06)6393-4001
整理番号	EA0254

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

生殖細胞変異原性： 区分2
発がん性： 区分2
生殖毒性： 区分1A
特定標的臓器・全身毒性：（反復ばく露） 区分1(造血系、腎臓、中枢神経系、末梢神経系、心血管系、免疫系)

＊記載のないものは「分類対象外」,「分類できない」または「区分外」。

ラベル要素

絵表示又はシンボル

注意喚起語：危険

危険有害性情報：
遺伝性疾患のおそれの疑い
発がんのおそれの疑い
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
長期又は反復ばく露による造血系、腎臓、中枢神経系、末梢神経系、心血管系、免疫系の障害

注意書き：
【安全対策】
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
使用前に取扱説明書を入手すること。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
適切な保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。
粉じんを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
【救急措置】
ばく露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。
気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
【保管】
施錠して保管すること。
【廃棄】
内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務を委託すること。

3. 組成､成分情報

単一製品･混合物の区別	単一製品
化学名	鉛
成分及び含有量	９９％以上
化学特性 (化学式)	◇分子式…Pb（元素記号）
官報公示整理番号	◇化審法…対象外
CAS No.	７４３９－９２－１

危険有害成分　鉛

4. 応急措置
吸入した場合　１．新鮮な空気と安静。
２．医師に連絡。
飲み込んだ場合　１．経口摂取の場合、口をすすぐ。吐かせる（意識がある場合のみ）。医師に連絡。

5. 火災時の措置
消火方法　燃焼により有害物を生成するので作業に際しては保護具を着用する。初期の火災の場合には消火剤を散布する。
消防活動装備　１．防護衣。
２．空気呼吸器。
３．循環式酸素呼吸器。
４．ゴム長靴。
５．防火服。
消火剤　粉末、泡、乾燥砂。

6. 漏出時の措置
人体に対する注意事項　作業の際には適切な保護具を着用し風上から作業して、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項　河川等へ排出され環境への影響を起こさないように注意する。
除去方法　１．漏洩物質を容器内に掃き入れ、残留分を注意深く集める。
２．特別個人用保護具：Ｐ２有害粒子用フィルター付マスク。

7. 取扱い及び保管上の注意
取扱い　１．鉛化合物自体引火性・爆発性はないが、火災時に分解して酸素を放出する。
２．粉塵の拡散を防ぐ。
３．作業環境管理を厳密にする。
４．作業中は飲食、喫煙をしない。
注意事項　胎児に害を及ぼすことがある。吸入したときおよび飲み込んだとき有害である。蓄積性影響の危険がある。
安全取扱い注意事項　曝露を避ける。取り扱う前に特別の指示を受ける。事故が起きたときあるいは気分が悪い場合、直ちに医師の診察を受ける（出来ればﾗﾍﾞﾙを見せる）。

保管
適切な保管条件　容器は乾燥した場所に貯蔵し、密封する。
安全な容器包装材料　ガラス

8. 暴露防止及び保護措置
管理濃度　Pbとして０．１㎎／ｍ３
許容濃度　ACGIH（２００３年）
TLV－TWA　０．０５㎎／ｍ３（Pbとして）
日本産業衛生学会勧告値（２００３年）
０．１㎎／ｍ３（Pbとして）
OSHA PEL TWA　０．０５㎎／ｍ３（Pbとして）
MSHA TWA　０．１５㎎／ｍ３
生物的許容値　日本産業衛生学会；４０μｇ／ｍｌ（血液，鉛）２００μｇ／ｍｌ赤血球または８０μｇ／ｍｌ血液（血液，プロトピルフィリン）５㎎／ｌ（尿，デルタアミノレブリン酸）

設備対策
安全管理･ガスの検知　１．測定器
２．検知管
保護具　１．局所排気または呼吸用保護具。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	青みがかった銀白色の粒
pH	該当情報なし。
引火点	該当情報なし。
爆発限界	文献では不明。
密度(比重または嵩比重)	１１．３４（２０℃）
溶解性	水への溶解性：溶けない。
沸点	１，５４０℃；１，７４０℃（ICSC）
融点	３２７℃

10. 安定性及び反応性

危険有害な分解生成物	鉛酸化物、ヒューム
加熱･燃焼	危険性有 １．加熱すると分解して有毒なフュームを生成。強力な還元剤。
水との接触	危険性無
空気との接触	危険性無
混触等	危険性無

11. 有害性情報

吸入した場合	１．頭痛、吐き気、腹部痙攣。
飲み込んだ場合	１．経口摂取の場合、頭痛、吐き気、咽頭痛、腹部痙攣。
急性毒性	（RTECS）
吸入毒性	ヒトTCLo：１０μg／m３
経口毒性	ヒト（女）TDLo：４５０mg／kg／６Y
がん原性	IARC；グループ２B ACGIH；A３ 日本産業衛生学会；第２群B
変異原性	染色体異常；ラット（生体内・吸入）；陽性

12. 環境影響情報

該当情報なし

13. 廃棄上の注意

産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。

14. 輸送上の注意

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。

国連番号／国連分類	該当情報なし

15. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR法)	第２条第１種指定化学物質
毒物及び劇物取締法	該当しない
バーゼル法	第２条特定有害廃棄物等（０．１重量%を超えるもの）
大気汚染防止法	施行令第１条有害物質（鉛およびその化合物）
水質汚濁防止法	第２条有害物質
土壌汚染対策法	第２条特定有害物質
労働安全衛生法	施行令第１８条の２〔名称等を通知すべき有害物（ＭＳＤＳ対象物質）〕
鉛中毒予防規則	第１条第１項第１号鉛等
外為法	輸出令別表第２の３５の２項（０．１重量%を超える廃棄物）

16. その他の情報

引用文献	化学品安全管理データブック(化学工業日報社)

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報　データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。